

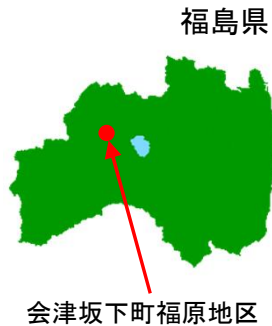
地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稻を中心に畜産や花き栽培に取り組む平地農業地域。
- 農業者の高齢化や減少により担い手の確保・育成が課題。

【支援内容・背景】

- 高齢化や後継者不足に対応するため、担い手の規模拡大に向けた生産体制の強化が必要。
- 助成対象者は水稻、肉用牛と花きの複合経営をしており、地域の担い手として、離農する農業者の農地を引き受けながら、計画的に規模拡大。地区の複合経営の経営発展の取組モデルとして支援。



助成対象者「佐藤真也」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成4年 就農
- 令和2年 経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

○ 水稻の経営面積拡大を図るため、作業の効率化・省力化に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R4年度〉

○売上高 43百万円

○経営面積 12.6 ha

《事業による整備内容》

○コンバイン(6条刈り) 1台

事業費 11,330千円

(国費 3,000千円)



【現在の経営状況】
〈R6年度〉

○売上高 50百万円 (116%)

○経営面積 14.8 ha (117%)

事業の
効果

《対象者》 作業の効率化により、経営面積の拡大と売上高の向上を実現。

《地 区》 助成対象者への集約により、地区の水稻栽培者の高齢化による廃作や遊休農地の増加防止に貢献。